

* 詳細はNEDOウェブサイトに掲載されている公募要領等をご確認下さい

https://www.nedo.go.jp/koubo/EV2_100273.html



「カーボンリサイクル・次世代火力発電等技術開発／
次世代火力発電技術推進事業／
産業間連携によるカーボンリサイクル技術実装推進事業」
に係る公募（調査事業）

公募説明会資料

2023年12月26日

2023年6月に経済産業省において改訂された「カーボンリサイクルロードマップ」では、カーボンリサイクルを普及促進していくためには、将来的な社会デザインを想定した、多様な産業間連携に向けた段階的な検討を進め、見える化すること、地域全体でのCO₂排出削減や、回収されたCO₂の供給者と利用者のマッチング等を担う、「CO₂マネジメント事業者（仮称）（※）」の役割・課題、担い手等について検討することが必要であるとされている。

さらに、カーボンリサイクルロードマップでは産業間連携の類型として「大規模産業集積型」、「中小規模分散型」、「オンサイト型」に分類されている。

- (※) CO₂マネジメント事業者（仮称）：以降「マネジメント事業者」とする産業間連携を進める地域において、以下の内容等を実施する独立した組織、企業および企業連合
- ・地域全体のCO₂削減に向けた事業プランニング等の策定
 - ・CO₂の排出から利用を一元的に管理し、CO₂の品質、流通量、分配を調整
 - ・CO₂マネジメントにおいて発生する権利、義務の分配を管理

カーボンリサイクルにおける産業間連携の類型

- コンビナートなどの産業集積地では、既存インフラが整備されており、カーボンリサイクルに必要な水素供給も効率的に実施することが可能。他方で、CO₂は日本全国から排出されており、セメント・コンクリートなど、水素が不要な技術も存在。
- 産業間連携のあり方は多様であるが、CO₂の供給量と利用者の集積度合いや既存インフラの整備状況などを踏まえると以下のような分類が可能。

大規模産業集積型

- CO₂排出者とCO₂利用者が存在
- 複数のCR用途が見込まれる
- 規模のメリットを活かした効率的なインフラ整備が可能

(五井・蘇我(千葉)コンビナートの例)



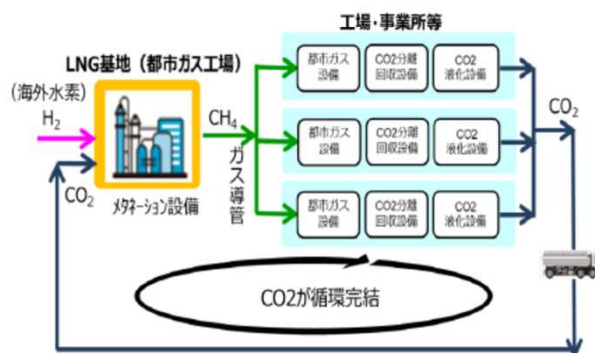
(出典) NEDO事業「千葉県五井地区産業間連携調査(横河電機)」

CR: Carbon Recyclina (カーボンリサイクル)

中小規模分散型

- 大規模なCO₂排出源がないため、CO₂を集約することが必要
- CRの用途は水素の調達状況により異なる。(内陸地などでは、コンクリート・セメントや食品、農業、バイオなど)

(中部圏での検討例)

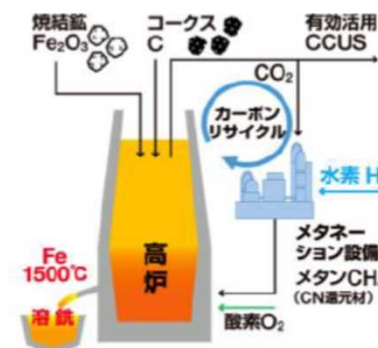


(出典) 第9回メタネーション推進官民協議会
(株式会社アイシン、株式会社デンソー、東邦ガス株式会社資料)

オンサイト型

- メタネーションなどのCR技術を想定
- 実証段階から早期に実現可能であり、CR導入初期、実証期において重要な役割
- 排熱や蒸気の有効利用など、トータルのエネルギー収支の検討が必要

(カーボンリサイクル高炉の例)



(出典) 第7回メタネーション推進官民協議会 (JFEスチール(株)資料)

本事業では、産業間連携の類型のうち、複数のCO₂排出者、CO₂利用者間での連携を想定した「大規模産業集積型」及び「中小規模分散型」を対象として、「マネジメント事業者」に求められる役割の検討を含め、カーボンリサイクル事業の実装・実現に向けた調査を実施する。

また、「大規模産業集積型」を対象として、新たな地域におけるコンビナート等の特性を踏まえたCO₂排出量削減に繋がるカーボンリサイクル事業の実現可能性調査を併せて実施することで、産業間連携によるカーボンニュートラル社会の実現に繋げていく。

調査項目1～3の**いずれかを選択**し、調査を実施する。

【調査項目1】「大規模産業集積型」を対象とするカーボンリサイクル事業の実装に向けた調査

特定のコンビナート等の産業集積地を想定し、当該地域におけるカーボンリサイクル事業の実装に向け、CO₂供給者・利用者またはマネジメント事業者の立場から検討を行う。

本調査項目においては、基礎データの取得を目的とした小規模な試験等（※）を実施することも可とする。

【調査項目2】「中小規模分散型」を対象とするカーボンリサイクル事業の実現に向けた調査

特定の地域を想定し、当該地域におけるカーボンリサイクル事業の実現に向けた検討を行う。

本調査項目においては、基礎データの取得を目的とした小規模な試験等（※）を実施することも可とする。

【調査項目3】「大規模産業集積型」を対象とするカーボンリサイクル事業の実現可能性調査

特定のコンビナート等の産業集積地を想定し、当該地域におけるCO₂排出量削減に繋がるカーボンリサイクル事業の実現に向けた検討を行う。

（※）カーボンリサイクル技術やCO₂分離回収技術に関する技術開発ではなく、CO₂マネジメントの検討を進める上で必要となる、不純物の影響等に関する基礎データの取得を目的とした研究室レベルの小規模な試験等

○事業期間

2023年度～2025年度（3年間）

プロジェクト全体の研究開発期間についてご提案ください。

○事業規模

2023年度～2025年度（3年間）の総額を以下のとおりとし、
予算の範囲内で採択します。

【調査項目1】200百万円以下

【調査項目2】150百万円以下

【調査項目3】100百万円以下

応募要件

応募資格のある法人は、次のa～dまでの条件を満たすことのできる、単独又は複数で受託を希望する企業等とします。

- a. 当該技術又は関連技術についての調査／事業実績を有し、かつ、調査／事業目標の達成及び調査／事業計画の遂行に必要な組織、人員等を有していること。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金等について十分な管理能力を有し、かつ情報管理体制等を有していること。
- c. N E D Oが調査／事業を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。
- d. 調査／事業目標の達成及び調査／事業計画の遂行において、**調査対象とする地域で事業を実施する企業等が参加、もしくは調査対象とする地域で事業を実施する企業等と協力して検討ができる体制**であること。

- 提出先のWeb 入力フォームで①～⑱（詳細は公募要領参照）を入力いただき、⑳提案書のPDF、㉑提出書類の提案書以外のPDFをアップロード下さい。
- ㉑にアップロードするファイルは、PDF形式で1ファイルのみ、㉒でアップロードするファイルは提出書類毎（全てPDF形式）に作成し、一つのzipファイルにまとめてください。なお、アップロードするファイル（PDF、zip等）にはパスワードは付けないでください。
- 提出時に受付番号を付与します。再提出時には、初回の受付番号を入力してください。再提出の場合は、再度、全資料を再提出してください。
- 提出された提案書を受理した際には代表法人連絡担当者宛に提案受理のメールを送付いたします。

- ・提案書（詳細はNEDOウェブサイトに掲載の本公募の資料・提案書類の別紙1）
- ・ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況（同別紙2）
- ・NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票（同別紙3）
- ・会社案内（会社経歴、事業部、研究所等の組織等に関する説明書。提出先のNEDO部課と過去1年以内に契約がある場合は不要）
- ・直近の事業報告書
- ・財務諸表（原則、円単位：貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書、3年分。
なお、審査の過程で、必要に応じて財務に関する追加資料の提出を求める場合があります。）
- ・NEDOが提示した契約書案（本公募用に特別に掲載しない場合は、「調査委託契約標準契約書」を指します。ただし、公募要領2.（2）に記載した「小規模な試験等」の実施により、機械装置等を購入する場合及び特許権を出願する可能性がある場合は、「業務委託契約標準契約書」を使用いたします。）について疑義がある場合は、その内容を示す文書

提出期限：2024年1月22日（月）正午アップロード完了

- 登録、応募内容確認、送信ボタンを押した後、受付番号が表示されるため、受付期間内に完了させてください。
- 入力・アップロード等の操作途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けません。
- 通信トラフィック状況等により、入力やアップロードに時間がかかる場合があります。特に、提出期限直前は混雑する可能性がありますので、余裕をもって提出してください。

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。
延長する場合は、ウェブサイトにてお知らせいたします。

審査について

1) 審査方法

外部有識者による採択審査委員会とNEDO内の契約・助成審査委員会の二段階で審査します。

契約・助成審査委員会では、事前審査の結果を踏まえ、NEDOが定める基準等に基づき、最終的に実施者を決定します。必要に応じてヒアリング審査や資料の追加等をお願いする場合があります。

なお、**委託先の選定は非公開**で行われ、審査の経過等、**審査に関する問い合わせには応じられません**のであらかじめ御了承ください。

2) 審査基準（公募要領参照）

審査事項・審査基準は、公募要領に記載されていますので、ご確認ください。

3) スケジュール

2023年12月21日	: 公募開始
2024年 1月22日（正午）	: 公募締切
2月上旬	: 採択審査委員会（外部有識者による審査）
2月下旬	: 契約・助成審査委員会
3月初旬	: 委託先決定

お問い合わせ



事業の内容及び契約に関する質問等は、2023年12月21日から2024年1月22日の公募期間中に限り下記宛にE-mailにて受け付けます。
但し、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。
(2023年12月29日(金)から2024年1月3日(水)の期間については返信ができません。)

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
環境部 担当者 宛
E-mail : collaboration_2023@ml.nedo.go.jp

お問い合わせ頂いた内容で、応募検討者全員に公開すべきと判断される情報については、NEDOウェブサイトの公募情報のページに掲載いたします。

関連マニュアル入手方法



委託事業の手続き

お知らせ、約款・様式、マニュアル・資料、他

https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/itaku-gyomu_index.html

The screenshot shows the NEDO website's navigation menu and a grid of service categories. The '委託事業の手続き' (Commissioned Business Procedures) category is highlighted. Below it, there are six sub-sections, each with a brief description and a 'View' button:

- 委託事業の手続き**: 委託事業の手続きに関する情報を掲載しています。
- お知らせ一覧**: 事業者の皆様へのお知らせを掲載しています。
- マニュアル・資料**: 委託業務関連のマニュアル（階層別・キーワード別に検索するシステムを含む）や各種資料を掲載しています。
- 約款・様式**: 各種標準契約書、約款、様式などを掲載しています。
- 概算払い**: 概算払いに関するスケジュール、様式などを掲載しています。
- お問い合わせ**: 委託事業の事務手続き等に関するご質問、ご相談を受け付けています。

Navigation menu items: ニュース, イベント, 実施者募集(公募), 事業紹介, 刊行物・資料, 調達, NEDOについて, English, お問い合わせ窓口, 委託・助成事業者の方へ, アクセス, English.

ご応募お待ちしております。